

相手を説得するために用いられるのがこの文章の展開法。

説得するためには、簡潔かつ要を得たこと述べるのが必須。

大学入試で最も必要とされるパラグラフ構成法なので、しっかり身につけよう。

1 意見と理由を述べる場合のパラグラフ構成法

- 1 主題文(意見)

2 支持文(理由と事実)

逆の順序もあるが、一般には重点先行主義でこの方がよい。

2 主題文で述べる「意見」とはどんなものか？

主題文で述べるのは、自分自身の意見である。従って、日本語の場合には「～すべきである。」「～の意見に賛成である。」「～の考えに反対である。」「私の考えでは、～である。」とはっきりと言い切ること。「～だろうか？」という疑問形や自信のない語尾は避けるべきである。

(英文の例) As a person who has a career, I feel that marriage is not right for me.

(日本語訳例) 仕事を持つ一人の人間として、自分には結婚は向いていないと私は感じています。

(意見として述べては不適切なこと)

1 何らかの事実を述べること。事実は証明できてしまうので意見にならない。

× 日本一高い山は富士山である。

2 個人の好みを述べること。好みは論証できないし、感想文ではなく小論文を書くのが目的だから。

× リンゴよりミカンの方がおいしい。

3 意見を表す英語の語句

I think that ～だと考えています。 I believe that ～だと信じています。

I feel that ～と感じています。 I am for(against) ～に賛成「反対」です。

in my opinion(view) 私の意見「見解」では、

「思う」表現は他にも be afraid that (心配して思う) hope that (～といいなと思う) があるが、論文ではさける。上記の5つを覚えておくこと。

(他に論文に使用できる表現)

I maintain that ～だと(一貫して)主張します。 I assert that ～だと断言します。

I argue that ～だと主張します。

I agree that ～ということに同意します。

I disagree with what you say.

あなたの言うことに反対です。

it is our opinion that

～というのが私たちの意見です。

it is generally accepted that

～と一般に認められています。

I am in agreement with

～に同意します。

4 理由の数はいくつければよいか。

意見を述べたあとに続ける理由は最低3つは必要。少ないと説得力に欠けるからである。重要度の低い順から並べ、最後に重要度の高いものを持ってくる。国立大学の2次試験で出題される語数が60語程度の「英語ワンパラエッセイ」では、2つで十分である。理由が2つだけの時は、最初に重要な理由を持ってくる。主題文と離さないのが印象的。

普通の日本語や英語の小論文では、理由は3つ。昇順で。
大学入試の英語ワンパラエッセイでは、理由は2つ。降順で。

1 まずメモを取りながら構想を練る。

図式で確認 できる限り太字の程度のことメモを取るべきである。

課題 公共の場での喫煙に関して思うことを述べよ。

意見	公共の場での喫煙は禁止されるべきだ。理由は2つ。
理由	空気を汚染するからである。 (汚染してまずい理由)
1	それによって非喫煙者まで受動喫煙するからである。 (受動喫煙がまずい理由)
	肺ガン・心臓病を引き起こすからである。
理由	公共の場を汚す。 (「公共の場を汚す」とは具体的に何が何を汚すことか?)
2	吸い殻 駅、路上、駅のホームを汚す。これらは美しあるべき公共の場 煙 公共の建物、仕事場の窓、壁、家具など。これらも同様の場。
まとめ文	以上の2つの理由から、公共の場での喫煙は禁止されるべきだ。 (違う英語で表現する)

2 英文の型に合うように、短い日本語で文を作っていくこと。

最初のメモを日本語の文章にする。英語の力があるからと言って、メモからすぐに英文にしようとし

ない。英語に頭脳を集中すると、文全体の論理性、簡潔性など肝心なことに頭が回らないことが多いからだ。メモを日本語化する場合には、知っている英語構文を思い浮かべながら、その構文に合うように日本語を作っていくこと。あとで英語化するときに非常に便利である。これをもし適当に思いつく日本語をだらだらと書いていくと、後でもう一度「自分の書いたダラダラ日本語」を「英語表現にあるような論理的な日本語」に書き換える必要が発生するので面倒だ。

例えば、次のような日本語を書く。

too to を意識して「あまりに～なので、～できない」

「～するために」「～しないように」という目的構文なら so that を思い浮かべながら。

メモから日本語を作っていくときは、英語構文に合うように心がける。

最低でも1つは構文を使って格調を高くする。

文はできるだけ短く書け。つなぐのは後でもできる。

日本語で表現すると

主題 (意見)	私は次の2つの主な理由から公共の場では禁煙にすべきだと思う。
根拠 (理由1)	第一に、喫煙は空気を汚染するので、そこにいるタバコを吸わない人でさえも危険なタバコの煙を吸わねばならない。この「受動喫煙」が、さまざまな病気、特に肺ガンや心臓病の要因になりうるということが今では知られている。
根拠(理由2)	二つめの理由は、喫煙が公共の場を汚しがちだということである。タバコの吸い殻を路上や駅のプラットフォームやトイレの床に投げ捨てる喫煙者が多く、それらの場所は汚く見える。タバコの煙は公共の建物や仕事場の窓や壁、家具などをも汚す。
まとめ文	以上の理由により公共の場での喫煙は完全に禁止されるべきであると強く思う。

英語で表現すると

意見	I believe that smoking in public should be prohibited for two main reasons.
理由1	First, smoking pollutes the air, so that even nonsmokers have to breathe in dangerous cigarette smoke. It is now known that this 'passive smoking' can be a factor in causing several diseases, most notably lung cancer and heart disease.
理由2	The second reason is that smoking tends to dirty public places. Many smokers throw cigarette butts on the street, on train platforms, and on rest room floors, which makes these places look messy. Cigarette smoke also dirties the windows, walls, and furniture of public buildings and work places.
まとめ	For these reasons, I strongly feel that public smoking should be totally banned.

ドリル1 意見と理由からなる構成法を習得する練習

課題 「子どもと住むことは高齢者の幸せである」という意見を理由を3つ付けて、日本語で構成しなさい。(これは平成14年度千葉大看護の日本語小論文の問題である)

意見	
理由1	
理由2	
理由3	
まとめ	

ドリル2 パラグラフの英語定型文を暗記する練習

「高校生のケータイ所持を制限すべきだ」という意見を2つの理由をつけて英文で書きなさい。

意見	(私は2つの理由で高校生がケータイを使用を制限されるべきだと思う。)
理由1	(1つめは)
理由2	(2つめは)
まとめ	(こういう理由から、私は高校生がある程度ケータイの使用に関して制限されてしかるべきだと思う)

